

「国民総幸福度」とは？ 農村の幸せとは？
いま注目の、ブータンからの報告

ブータンデー



「もう一つの発展の可能性を、ブータンとともに考えよう」

昨年11月、ブータン国王御夫妻の来日によって、
国民総幸福の国として、ブータンに対する私たちの関心は大きくなりました。
このたび王立ブータン大学シェラブツェ・カレッジの学長、講師、若手研究員が、
日本農村視察として、**新治**を訪れます。
ブータンの農村社会やその将来を担う若者が、
農村をどう考えているかをお聞きするとともに、交流会を行います。
ぜひご参加ください！



日時	2012年10月21日(日) 受付 14:00～
場所	新治農村環境改善センター (みなかみ町湯宿2272-49、 前橋方面から大阪屋饅頭店手前、駐車場あり)
講演会	14:15～17:00 無料
懇親会	17:00～18:30 1000 円(簡単な立食)



● 講演内容 ●

講演1	「ブータンの紹介」 シンゲイ・ナムゲイル氏 (教育学博士・王立ブータン大学シェラブツェ・カレッジ学長)
講演2	「ブータンの農村社会と問題」 ジャミアン・チョダ氏 (社会学修士・王立ブータン大学シェラブツェ・カレッジ講師)
講演3	「若い世代から見たブータンの村の現在と将来」 ジャミアン・チンレイ氏、ソナム・チョデン氏 (若手研究員、人口と開発研究センター、王立ブータン大学シェラブツェ・カレッジ)
講演4	「GNH(国民総幸福)～ユニークな開発哲学」 シンゲイ・ナムゲイル氏
総合討論	司会 シンゲイ・ナムゲイル氏、河合明宣氏(放送大学教授)

※発表は英語で、日本語に訳されます。

■ 共催 ■ 総合地球環境学研究所「高所プロジェクト」(人の生老病死と高所環境―「高地文明」
における医学生理・生態・文化的適応)、京都大学東南アジア研究所実践型地域研究推進室(科研
プロジェクト「ベンガル湾縁辺における自然災害との共生を目指した在地のネットワーク型国際共同
研究」)、放送大学群馬学習センター、赤谷プロジェクト地域協議会

